

平成 30 年度第 1 回  
関東学生ホッケー連盟役員会  
議事録

期日：2018 年 2 月 17 日（土）

時間：20 時 00 分～21 時 00 分

会場：日本橋公会堂 第 3 第 4 洋室

出席者：一川邦彦、河原茂光、寺本祐治（以上副会長）、関谷淳一、釋洋一（以上監事）、久我晃広（理事長）、宮澤哲郎（事務局）、臼井伸一、加減幸良、下平歩実、ジョン・シアン、萬納宏俊、川口雄大、栗原崇、近藤聡史、西澤英一郎（以上常任理事）、竹内佑太（学連委員長）、矢作直也、樋脇彩夏（以上学連副委員長）、出口晴（競技委員長）、那須亮太（広報委員長）、祖山彩夏（財務委員長）、寺木愛里彩（審判委員長代理）、吉川菜緒（書記）、林直樹、坂梨匡、野村茉衣（以上学連委員）

古屋会長が欠席のため、一川副会長が代行して開催を宣言。

【審議事項】

1. T0 体制の改定について

- ・ 出口競技委員長より、新たな T0 体制の改定について議題が出され、審議を行い承認した。
- ・ 新たな T0 体制においては、関東近郊の都道府県協会に所属するジャッジ有資格者による社会人 T0 と、学生試合運営委員（学連委員）により試合運営を行うものであるが、社会人 T0 に対しては協力依頼を、これから対応する旨が報告された。
- ・ また新たにジャッジ席に入る学生試合運営委員（学連委員）の担当業務について、マニュアル作成等を早期に取り掛かる必要があることが確認された。

【報告/連絡事項】

1. 日本学生ホッケー連盟平成 30 年・31 年度役員（案）

- ・ 久我理事長より、日本学生ホッケー連盟平成 30 年・31 年度役員（案）について報告があった。
- ・ 日本学生ホッケー連盟副会長に寺本祐治氏（関東学生ホッケー連盟副会長）、同副理事長に久我晃広氏（同理事長）、同監事に河原茂光氏（同副会長）、同社会人理事にジョン・シアン氏（同常任理事）および成田健一氏（同常任理事）、同副事務局長・社会人理事に宮澤哲郎氏（同常任理事・事務局長）が就任することとなった。学生については従前の役割と同様。

2. 審判委員会

- ・ 森川審判委員長が欠席であったため寺木審判委員より、2/24 実施予定の所属審判講習会の開催等について報告があった。

### 3. 財務委員会

- ・昨年度は学生間の意思疎通が十分とはいえなかった。財務運営をスムーズに行うため、今年はその反省を踏まえ、各員会の施策・目的や金額などを、財務委員会へ適切に相談・報告するよう指示があった。
- ・試合球の支払いが財務に請求がない。本件について実態を確認するよう指示があった。

### 4. クォーター制について

- ・今年度よりクォーター制が実施される。
- ・ルール研修会について、今年は関東学生ホッケー連盟からは参加していないが、関東ブロック審判部会よりフィードバックが予定されており、必ず学生は参加し、3/25の監督主将会議で徹底を図ることが確認された。
- ・一部の試合（順位決定戦以上）では、ストップ方式を用いる予定であり、得点板や時計の表示方法については、監督・主将会議までに詳細を確定する予定であることが確認された。

### 5. その他

- ・インカレについて準備を進めるよう指示があり、実施要項、予算案の策定を行うこととした。

### 6. 平成30・31年度社会人役員執行部体制について

- ・社会人役員で協議を行い、以下の通り、決定した。

理事長	久我晃広（競技委員会主担当理事兼務）
副理事長	萬納宏俊（財務委員会主担当理事兼務）
副理事長	加減幸良（表彰委員会主担当理事兼務）
競技委員会担当理事	久我晃広 担当理事 ジョン・シアン 担当理事 西澤英一郎
審判委員会担当理事	成田健一 担当理事 栗原崇
広報委員会担当理事	臼井伸一 担当理事 下平歩実 担当理事 川口雄大
表彰委員会担当理事	加減幸良
財務委員会担当理事	萬納宏俊
コンプライアンス担当理事	河原茂光
特任事項担当理事	近藤聡史
	（2/17 役員会欠席のため未定） 塩野谷住雄
事務局長	宮澤哲郎

以上

(押印略)

関東学生ホッケー連盟副会長 一川邦彦

関東学生ホッケー連盟理事長 久我晃広

関東学生ホッケー連盟学連委員長 竹内佑太